

日蓮大聖人の言葉から学ぶ：亀鏡なれば我が面をみず
敵なれば我が非をしらず

心を結ぶ本泉寺通信

Musubi

Vol.12
2026
正月号

枯れ枝に
春待つ夢も
風に散る

立安國

令和八年（二〇二六）の干支は「丙午」。十干が「丙」、十二支が「午」となり、組み合わせると『丙午』となる。十干十二支には五行と言われる「木・火・土・金・水」の五つの性質があり、丙と午は共に火の性質を持つており、「比和」と呼ばれる関係です。扱い方次第によって吉凶が出る関係性となります。



激しい変化の中 チャンスが訪れる年



★太陽のように温かい光
丙は十干の三番目で、太陽のように明るく、あたたかく、周囲を照らす火の気を持ちます。光と熱をもたらす性質から、物事が前向きに進みやすく、新しいことや挑戦に運が開けるとされます。また、丙は活力や情熱、希望を象徴するため、人々の心に勇気ややる気を与える力を持つ年でもあります。

★革命的なことが起きる
新たなスタートとなる丙午年は火の勢いに任せて前進力が強くな

★内なる火を絶やさずに
丙午の年は社会や世界が大きく動き、災害や政治・経済の変化が目立つ年とされます。しかし、火には照らす力も持つため、困難の中火になります。焦らず、情熱を正しく前向きな一年に出来るのです。

★前向きな行動力
十二支の午は「馬」にたとえられます。自由で活発、スピード感

一方で、火の性質には勢いが強すぎると周囲との衝突や焦りを生む面もあるため、熱をコントロールしつつ、明るさや温かさを人に分け与えることが運気をさらに高めるポイントとなります。

ります。六十年前の昭和四十一年には、ビートルズが来日した事でグループサウンズが人気となり、ミニスカートやロングブーツなどが流行し「原宿族」と呼ばれる独自のフッショーンを確立した若者が登場しました。またカラーテレビの本格普及や「いざなぎ景気」が始まり高度経済成長期に入つたのも丙午の年なのです。

天星守護御本仏

新年特別大開帳

開運北辰妙見大菩薩

令和8年

1月1日（木）午前9時御開帳



1月3日（土）午後4時御閉帳

特別大開帳年中祈願

大人5000円

子供3000円

妙見大菩薩守護「黒守」一体2000円

※限定30体

☆大開帳祈願は毎朝9時より隨時受け付けます

☆祈願申込の方には御祈祷後に祈願札を授与致します

☆妙見大菩薩「黒守」は1月1日に開眼致します



2026年新春初祈祷ご案内



新年星祭開運祈祷会

令和八年一月四日（日）

午後二時厳修

講演「令和八年度干支開運法」

講師 三谷恵乗僧正

千葉県西谷寺住職 千葉県東部修法師会会长
日蓮宗遠壽院加行所五行成満傳師相承

祈願料 大人 五千円
子供 二千円

※祈祷会終了後に祈願札を授与いたします

祈祷会参加ご希望の方は寺務所まで
ご連絡下さい。

令和8年度厄年早見表（数え年）

	前 厄	本 历	後 历
男の厄年	24歳（未） 平成15年生	25歳（午） 平成14年生	26歳（巳） 平成13年生
	41歳（寅） 昭和61年生	42歳（丑） 昭和60年生	43歳（子） 昭和59年生
女の厄年	18歳（丑） 平成21年生	19歳（子） 平成20年生	20歳（亥） 平成19年生
	32歳（亥） 平成7年生	33歳（戌） 平成6年生	34歳（酉） 平成5年生
環 厄 (男女)	60歳（未） 昭和42年生	61歳（午） 昭和41年生	62歳（巳） 昭和40年生

令和8年度吉凶星早見表（令和8年2月4日～令和9年2月3日まで）

○方位除けの星（運勢の弱い星）：四緑木星・七赤金星

四緑木星：S17年、26年、35年、44年、53年、62年、H8年、17年、26年、R5年

七赤金星：S14年、23年、32年、41年、50年、59年、H5年、14年、23年、R2年

○運気隆昌の星（一年が半凶・半吉の星）：二黒土星

二黒土星：S19年、28年、37年、46年、55年、H元年、10年、19年、28年、R7年

○八方塞がり除けの星（特に満36歳と満72歳は要注意）：一白水星

一白水星：S20年、29年、38年、47年、56年、H2年、11年、20年、29年、R8年

○歳破殺除けの星（物事がうまくいかない星）：六白金星

○除厄開運の星（困難が付きまとう星）：六白金星

○暗剣殺除けの星（他動的に攻撃される星）：六白金星

六白金星：S15年、24年、33年、42年、51年、60年、H6年、15年、24年、R3年

○開運招福の星（一年運気好調の星）：三碧木星・五黄土星・八白土星・九紫火星

三碧木星：S18年、27年、36年、45年、54年、63年、H9年、18年、27年、R6年

五黄土星：S16年、25年、34年、43年、52年、61年、H7年、16年、25年、R4年

八白土星：S13年、22年、31年、40年、49年、58年、H4年、13年、22年、R元年

九紫火星：S12年、21年、30年、39年、48年、57年、H3年、12年、21年、30年

令和8年 厄年 吉凶星 早見表

1月1日から2月3日までの生まれは前年生まれなので注意！



妙見くん

【厄年や星回りについて】

一年の節目には、心を新たにし、無事息災を祈ることが大切です。人にはそれぞれ生まれ年に応じた「厄年」や「星回り」があり、人生の転換期には心身の調子や運気が揺らぎやすいといわれます。その節目を穏やかに過ごすために、古来より厄除けや星祭（星供）の祈祷が行われてきました。

当山でも新年にあたり、皆さまの一年の安泰と開運を祈る御祈祷を厳修いたします。厄年は恐れるものではなく、これまでの自分を見つめ直し、新たな一步を踏み出すための好機です。どうぞこの機会にご家族そろつてお参りいただき、仏さまのご加護のもと、明るく健やかな一年をお迎えください。

が、あり、人生の転換期には心身の調子や運気が揺らぎやすいといわれます。その節目を穏やかに過ごすために、古来より厄除けや星祭（星供）の祈祷が行われてきました。

本泉寺開山四百年慶讚淨財奉納者芳名

令和7年7月 納入順

一口 三郷市 齋藤よしの様 一回目 計一口
一口 八潮市 滝口義則 様 二回目 計二口
九口 美浦村 山口朝三 様 一回目 計九口
一口 八潮市 緒方智恵子様 三回目 計三口

令和7年8月 納入順

二口 三郷市 恩田孝一 様 五回目 計十口
一口 八潮市 山田成利 様 四回目 計四口
一口 柏市 中田元茂 様 一回目 計一口
三口 流山市 後藤幸美 様 二回目 計六口

令和7年10月 納入順

一口 草加市 小原幸恵 様 一回目 計一口
五口 流山市 後藤慎介 様 一回目 計五口

有限公司ゴトウコンベヤー

引き続き皆様のご協力をお願い致します。

勧募期間 令和九年十月十二日まで

勧募金額 一口壹万円より

奉納者芳名

三郷市	恩田孝一 様	計八口	八潮市	津谷一安 様	計一口
三郷市	恩田勝廣 様	計二十三口	八潮市	恩田一夫 様	計九口
墨田区	草加市	板津由起 様	草加市	井郷福治 様	計一口
八潮市	恩田操 様	計四口	八潮市	板津満知 様	計一口
新宿区	平野猛史 様	計十六口	八潮市	後藤ミユキ様	計一口
八潮市	恩田操 様	計四口	松伏町	高田伊豆美様	計一口
富士見市	杉山淳 様	計三口	八潮市	滝口勝四郎様	計三口
八潮市	緒方智恵子様	計二口	越谷市	高橋真典 様	計二口
八潮市	恩田隆二 様	計三口	春日部市	恩田明広 様	計二口
足立区	石川塗装株式会社	計三口	足立区	後藤幸美 様	計二口
流山市	石川智淳 様	計三口	葛飾区	川端登 様	計一口
朝霞市	高橋真典 様	計二口	三郷市	恩田富美枝様	計一口
八潮市	恩田富美枝様	計二口	八潮市	山後和義 様	計一口
葛飾区	山後和義 様	計二口	八潮市	滝口義則 様	計一口
三郷市	滝口義則 様	計二口	三郷市	藤原守 様	計一口
八潮市	藤原守 様	計二口	墨田区	恩田博 様	計一口
八潮市	恩田博 様	計二口	八潮市	津谷一安 様	計一口

合計九十五口

令和七年七月一日現在

〈連載〉

本泉寺見仏記
こうもくてん

広目天

第9回

もし衆生、邪法に犯す者有らば、われ智慧の眼を以てその行いを観察し、その善惡を記し、正法を護持し、国土を安穩ならしむべし。

『金光明最勝王経』

役割を持つとされる。日本においては、平安時代以降、四天王信仰とともに廣目天も盛んに祀られた。

寺院の本堂や四天王門に安置されることが多い特に護国・厄除け・学業成就の祈願対象として信仰されている。

神仏習合期には、妙見菩薩や北辰信仰と結びつき、星辰や方位の守護神としても尊崇された。

本泉寺の廣目天像は、第十九世恵了院日顕上人が四天王の一尊として勧請開眼した像である。明治二十年の本堂火災の際には、宗祖日蓮大聖人の尊像と共に檀信徒によつて本堂より運び出され、火難を逃れている。



心眼で世を見通す

廣目天王は、仏教における「四天王」の一尊であり、西方を守護する護法善神である。その名前の由来は「広く目をもつて衆生を見守る」ことになり、仏教の伝来とともに中国、日本へと伝播し、仏教世界觀の中核的存在として受容された。

經典では『金光明最勝王經』や『仁王護國般若波羅蜜多經』に登場し、国家の安泰や仏法護持のために誓願を立てる姿が説かれている。廣目天は特に、衆生の行いを觀察し、善惡を記録し、正しい道へと導く

お寺の掲示板

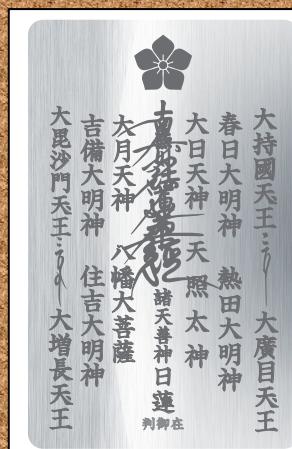
開運妙見大菩薩「除方位守」奉製

この度、妙見大菩薩のご加護をいただけけるよう【開運妙見大菩薩除方位守】を謹んで奉製申し上げました。

本泉寺が奉安する妙見大菩薩は、北極星を本地とし、星辰を司る尊格として、古来より方位の障りを除き、寿命長久・家宅安穏・諸願成就を守護してこられた仏菩薩であります。

本守は、常にご隨身いただけるようカード型に奉製いたしました。

どうぞ財布や定期入れなどに納めて常にご携帯ください、妙見大菩薩と御本尊の大慈大悲のご加護をいただいて、安穏無事に日々をお過ごしくださいますよう切に願い申し上げます。



申込み：1体 / 2000円

- 表面には、日蓮宗の根本尊体たる大曼荼羅御本尊をおさめ、お題目の大法力によって諸仏や諸天善神のご加護を頂戴申し上げられるよう意を凝らしました。
- 裏面には、本宗における修法の大験者である『遠壽院日久上人』が顕された「本覺五神法」を方位除けの法印として、また、吉方を守護する吉神の御名を記し、移動・旅行・新居・建築など、日々の生活における様々な方難・厄災を除く功徳を具えております。

日蓮大聖人の言葉から学ぶ

ききょう
わ つら
てき
わ ひ
亀鏡なれば我が面をみず

敵なれば我が非をしらず

【開目抄】

この言葉は、鏡がなれば自分の顔が見えないよう、人は他者や出来事を通してしか、自分の心の姿を知ることができません。日蓮大聖人は、迫害や批判といった苦難の中でこそ、信心の真実が明らかになると示されました。私たちも、思いどおりにならないことや人との衝突の中に、自らを映す鏡を見るべきでしょう。そこには、我が心の慢心や執着を照らし出す仏の慈悲があります。敵と思う人も実は私たちを成長へと導く大切な縁。すべての出来事を師とし、感謝の心で受けとめるとき、そこに仏道の歩みが始まるのです。

十二月以降の年中行事

○新年祝祷会

一月一日（木）午前八時

○妙見大菩薩特別大開帳

一月一日（木）午前九時開帳
三日（土）午後四時閉帳

○新年星祭開運祈祷会

一月四日（日）午後二時

○令和八年初甲子大黒祭

二月十九日（木）午前十時

茶坊主の 小 部 屋

●今号の表紙を飾った桃の木が今年の春を最後に静かに立ち枯れた。長年、桜の木と共に見事な花を咲かせて参拝者を楽しませていた姿を思ふと寂しさと共に深い感謝が湧く。命の移ろいを見つめつつ、新たな芽吹きに祈りたい。



第13号は令和8年春発刊の予定です

発行



HONSENJI

日蓮宗 妙福山 本泉寺

埼玉県八潮市二丁目1472-1

TEL:048-996-9843
mail:info@honsenji.jp

FAX:048-999-1884